

ソレイユさがみ 新着 図書・DVD NEWS

ソレイユ ブックレビュー

第109号 2025年5月15日

〔発行・お問い合わせ先〕

相模原市立男女共同参画推進センター
(ソレイユさがみ) 情報委員会

《指定管理者 特定非営利活動法人
男女共同参画さがみはら》

〒252-0143 相模原市緑区橋本 6-2-1

TEL 042-775-1775 FAX 042-775-1776

<http://www.soleilsagami.jp/>

編集委員のおすすめ新着図書

『おれは老人？』

平成・令和の“新しいさん”出現！』

勢古 浩爾/著 清流出版 (2025 年)



『わたしは現在七十七歳である。世間的には、まぎれもない老人である。どうあがいても、ごまかしがきかない。しかし「世間的には」という保留が、未練である。ほんとうの実感をいしましょう。わたしはじつは、自分を、老人だと思っていないのである』という書き出しから始まる本です。著者とほぼ同年代である私も「実の年齢」では同じ後期高齢者の老人だが、「心の年齢」は若々しく、老人だと思いません。「人生100年時代」と言われる昨今、同年代の皆さんも老人だと思っていない人が多い。いわゆる“老人”のように老人ではない、老人でないのに老人だ”そのギャップに迫り、良い年の重ね方・生き方を考えさせられる本です。(遠藤)

『女性から虐待されている男性へ』

ア・シバース/著 上田 勢子/訳 明石書店 (2025 年)



著者は40年にわたり「パートナー虐待」に取り組むアメリカの認定カウンセラーです。著書は6つのパートから構成されていますが、女性から男性への虐待の種類、なぜ虐待行為に至るのか、なぜ男性は虐待的関係に留まるのか、というあまり知られない部分の事例をあげ解説しています。女性の行動を許し、男性に責任を負わせる現象が多いなか、人の本当の姿を見て、行動や状況を正しく判断するためには文化的反動や固定概念を越えなくてはならないことを伝えています。パートナー、家族の健全な関係を保つための姿勢や心構えを含め、「すべての人へのメッセージ」はジェンダーバイアスを考える重要な最終章になっています。(加賀谷)

今号のおすすめ テーマ <ジェンダー・ギャップ②>



『ジェンダーがよくわかる本』

瀬地山 角 中村 圭/著
秀和システム (2022 年)



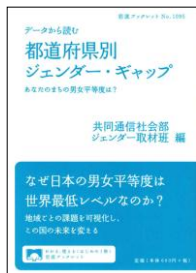
女性を閉じこめる

『ずるい言葉』

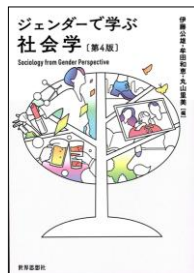
森山 至貴/著

WAVE 出版 (2023 年)

その他の新着図書



『データから読む
都道府県別ジェンダー・ギャップ』
共同通信社会部ジェンダー取材班/編者
岩波書店（2024 年）



『ジェンダーで学ぶ社会学』
伊藤 公雄 牟田 和恵
丸山 里美/編者
世界思想社（2025 年）



『透明なルール』
佐藤 いつ子/著
KADOKAWA
(2025 年)



『みんなで守る
子ども性被害』
今西 洋介/著
集英社（2024 年）



『介護はじまりました』
月野 まる/著
主婦の友社（2024 年）



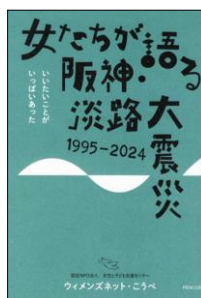
『AIを賢く利用して
老後を図々しく生きる』
和田 秀樹/著
日本実業出版社
(2023 年)



『あなたのからだをだいにするほん』
キャラクター著作/ (株) サンリオ
横山 洋子/監修
Moco/絵
Gakken（2024 年）



『いのちの女たちへ
とり乱しウーマン・リブ論新版』
田中 美津/著
現代書館（2016 年）



『女たちが語る
阪神・淡路大震災 1995-2024』
認定 NPO 法人女性と子ども支援センター
ウイメンズネット・こうべ/編著者
ペンコム（2024 年）

ソレイユさがみ 情報コーナーご利用案内

相模原市の貸出券でご利用できます。皆さん、どうぞお立ち寄りください!!

- ・利用時間 9：00～21：50 （ただし、17：00 以降は、貸出、返却のみ）
- ・休館日 （令和 7 年度）《偶数月の第 4 月曜日》 6/23、8/25、10/27、12/22、2/23
《年末年始》 12/29～1/3
- ・貸出冊数 図書：10 冊まで 2 週間以内 DVD(ビデオ)：3 本 2 週間以内
- ・全国の男女共同参画情報誌が閲覧できます。
- ・DVD(ビデオ)は館内で視聴ができます。
DVD(ビデオ)上映コーナーのリスト一覧からお選びください。
- ・大型絵本も 17 冊所蔵しています。(貸出は団体のみ) ・館内では個人でもご覧いただけます。



ソレイユさがみ HP